



中央小だより ザウルス通信



令和6年度 11月号
発行責任者 堀場 幸伸

中央小の
スローガン 「響き合い高め合って ぐんぐん伸びる ザウルスキッズ」

中央小の合言葉

- 「考える」……しっかり「考える」本気ザウルス
- 「やりぬく」…とことん「やりぬく」根気ザウルス
- 「助け合う」…心から「助け合う」勇気ザウルス

<http://www.ueis.ed.jp/school/tyuo/>

秋も深まり、紅葉が美しい季節となりました。気候も安定し、子供たちにとって学習活動がしやすい時期です。運動会を終え、子供たちはそれぞれの活動を通して成長を感じることができたように思います。この後も、いろいろな行事や学習活動が予定されています。12月7日の土曜授業では、これまでの学習の成果を発表します。この学習を通して、子供たちがさらに自己表現力や他者との関わりを深め、協力する力を育てていけるよう指導してまいります。保護者の皆様には、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

「夢」の実現をめざして！ 「未来体験」

6年生がキャリア教育の一環として「未来体験」を行いました。この学習のねらいは、職業体験を通して、働くことの素晴らしさや尊さを実感し、将来に向けて夢や希望がもてるようにすること。地域の方々との交流を通して、地域のよさを知り、地域への愛情を深めることです。今年度も、学校周辺の施設や商店のご協力をいただきました。子供たちは、自分の興味・関心のある職業を選び、一生懸命職業体験に臨んでいました。この学習が、子供たちの勤労への価値観を高め、キャリア教育の充実につながることを期待しています。



「芸術の秋」 音楽鑑賞会

楽団「ムジカトウキョウ」にお越しいただき、音楽鑑賞会を行いました。バイオリン、ピアノ、フルートによるクラシックコンサートです。子供たちは、鑑賞のマナーを守りながら、しっかりとした態度で音楽会に参加することができました。そして、美しい音色に聴き入っていました。楽器の紹介などもあり、子供たちの興味関心も更に高まっていました。美しいものや優れたもの、本物に触れることは、子供たちにとって最高の学習となります。今日の学習が、子供たちの豊かな心情の育成につながってくれることを願っています。

「芸術の秋」をみんなで楽しむことができました。



楽しかった ふれあい給食

1年生が地域の高齢者の皆様を招待して「ふれあい給食会」を実施しました。この事業は、中央地区社会福祉協議会与連携して実施しているもので、本校の特色ある学習となっています。今回の献立は、ポークカレー、茹で野菜、リンゴゼリーです。子供たちは、高齢者の皆様と積極的にコミュニケーションを図りながら、有意義な時間を過ごすことができました。高齢者の皆様も子供たちとの交流を楽しんでいただけたと思います。最後に1年生から「いつまでもお元気で！」という気持ちを込め歌や手紙のプレゼントを贈り、楽しい会が終了しました。ご参加いただいた高齢者の皆様、ありがとうございました。



「安全を守るはたらき」 社会科見学

3年生が社会科の学習で宇都宮市消防団第6分団詰所の見学を行いました。この学習のねらいは、火災から地域の安全を守る働きについて理解すること、火災を防ぐために自分ができることを考えることです。今回の学習では、消防団の方々から直接話を聞くことができ、安全を守る仕事の大切さや大変さを理解することができました。また、いろいろな体験もさせていただき子供たちにとって忘れられない校外学習になりました。ご協力いただいた第6分団の皆様、貴重な学習をありがとうございました。



PTAの皆様、たいへんお世話になりました！

【旭地域学校園4校PTA合同研修会】



11月9日に旭地域学校園4校合同研修会を中央小学校で開催しました。講師として根本泰昌様と松浦美晴様にお越しいただき、根本様からは「紅茶で心と体、そして栃木を元気に」、松浦様からは「グラフィックデザイナーのお仕事」というテーマでご講演をいただき、「文化の秋」を楽しむことができました。

【PTA球技大会】



10月20日には学年対抗ソフトボール大会、11月24日には4校対抗球技大会を行いました。学年対抗球技大会では、2・3年生合同チームが優勝しました。4校対抗球技大会では、ソフトボールが準優勝、バレーボールが3位でした。晴天に恵まれ、会員の親睦を深めながら「スポーツの秋」を楽しむことができました。ご参加いただいたPTAの皆様、ありがとうございました。